

様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 × 日現在

ふりがな	にっぽん たろう	生年月日	平成 07 年 06 月 06 日
氏名	日本 太郎		
ふりがな	まるまるけんさんかくさんかくしちゅうおういっちょうめ	電話	090 - 1234 - 5678
連絡先	〒 111 - 2222 〇〇県△△市中央1丁目1-6	メールアドレス	tarou.s@xx.xx

価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

患者様と関わる際には、お身体の状態や心配事などをよく聴いて、しっかりと対応するように心がけています。その積み重ねが患者様との信頼関係の構築につながるものと考えます。施術においては技術的なことはもちろん大事ですが、「病は気から」という言葉があるように、日常生活での悩みやお身体のちょっとした悩みなどもご相談いただけるよう、誠心誠意をモットーにしています。人の健康をお預かりすることに、真摯に取り組んでいます。

強み等

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

患者様との信頼関係の構築のためには全力を注ぎ、結果、施術に安心感を持っていただいていることが実感できています。症状が良くなった患者様からいただく「ありがとう」と笑顔は、自身のチカラになります。また、プロスポーツ選手の施術を任せていただいていることは、技術的にも人物的にも認められているのだと自負していますし、最高にありがたいことです。

将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

医療の現場で治療の幅を広げるためにも「はり師・きゅう師」の資格の必要性を感じ、資格取得を決意しました。「柔道整復は選手の筋肉や骨のトラブルの対処、はりきゅうの場面では外的要因と内臓疾患に起因する症状の治療やケア」というように、それぞれの特性を活かして患者様の症状改善、選手のケガ予防に努めていきたいと思えます。知識と技術を修得し経験を積み、5年後を目標に独立開業に向けての取り組みをしていきます。また、スポーツトレーナーとして、プロアマ問わず、施術で患者様の笑顔を引き出していきたいです。将来的には福祉分野にも施術を活かしていきたいので、介護支援専門員の資格も取得したいと考えています。

これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

はり師・きゅう師の養成校に入学し、医療分野の知識をさらに深めていきます。柔道整復師の資格取得において学んだことをベースにできるのは強みになります。そして、はりきゅう分野では必須の知識となる経穴・経絡については、しっかりと学ぶとともにその奥の深さを楽しみたいと思えます。整骨院に働きながらの受講となるので、時間の使い方を工夫し、メリハリのある生活をしていきます。

その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

講座名称：鍼灸科(夜間部コース)
訓練施設：東北医療看護・福祉・アスリート専門学校
訓練期間：令和3年4月1日～令和7年3月31日

様式2 職務経歴シート

氏名 日本 太郎

令和 × 年 × 月 xx 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
	会社名・所属・ 職名(雇用形態)		
1	平成 29 年 04 月 ～ 平成 31 年 03 月 (1 年 0 ヶ月)	柔道整復師として、患者様一人ひとりと親身に向きあった。その方にとって最もふさわしい治療を提案し、施術を行いました。	患者様のお身体の状態や心配事などに、しっかりと耳を傾けることが施術の前提となるので、聴くことを大切にしました。また、治療計画などもきちんと理解していただき、その上で施術を行うことにより、患者様との信頼関係を築くことができました。
	株式会社 Health and Sports 駅チカ徒歩5分整骨院 柔道整復師 (正社員)		
2	平成 31 年 04 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)	会社がプロスポーツ企業と提携しています。その関係で、従来からの患者様の施術に加え、プロ選手のスポーツトレーナー業務も行っています。	「選手は会社の宝、だからケガをしないような身体づくりを支えてほしい」と、顧客企業の方は常々おっしゃいます。他方、選手のなかには出場機会を考えてなのか、自分の不調箇所をなかなか話してくれない方もいます。そのような時は、個々の状況に配慮しながら誠心誠意をもって対応してきました。この積み重ねが功を奏し、「自分はこう治したい」と具体的に相談してくる選手が多くなってきました。
	株式会社健活 コモンシティ鍼灸整骨院 柔道整復師 (正社員)		
3	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
4	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
5	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
6	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	柔道整復師	厚生労働省	骨折・脱臼・捻挫などのケガに対し、 整復や固定といった方法を使って治療 を行う国家資格
	平成 29 年 03 月		
2			
	年 月		
3			
	年 月		
4			
	年 月		
5			
	年 月		

(注意事項)

- 1 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 2 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 5 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	平成 23 年 04 月 ～ 平成 26 年 03 月	○○県立□□高等学校 普通科	中学時代から陸上競技の長距離走をしていました。高校2年の秋に足を痛め、整骨院に通い何度も治療してもらいました。結果的に競技を離れてしまいましたが、今度は裏方で選手たちを支えようと思い柔道整復師の資格取得を目標としました。
2	平成 26 年 04 月 ～ 平成 29 年 03 月	東北医療看護・福祉・アスリート専門学校 柔道整復学科	医療人としての一般教養や解剖学・生理学などの専門基礎分野、柔道整復師に必要とされる基礎医学の知識を深めました。理論と実技を学ぶとともに、柔道整復術の実践や整形外科の臨床医学も修得。加えて施術のためのけがの判断方法、治療計画の立案なども学びました。
3	年 月 ～ 年 月		
4	年 月 ～ 年 月		

(注意事項)

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。